

考 究 新 甲

所行發開新務常
九五町南町平縣島福
次 隆 藤 伊 人行發
一港古町濱名小縣島福

目丁五町平
屋 釜
番 九九 話電

同族縁家共榮の道

親しきもの程嫉妬あり競争あるは發展を意味するなれば結構なれど一族間に於て優越者が敗者を省す冷眼視するは日本古來の美風より見て寒心の至りである。縁者は縁者同士の結合團結により共存共榮の實績を揚げ得るものと信ずる。而する事は延ては一國家の隆昌強固なる基礎ともなるべきである。

代はあろか、何時劣者の苦思想善導農村救済失業救済杯を背めるか、歴史が吾々の道は自から拓けるでなく好く教へて居る。劣敗者いだらうか、高橋謙相や後が時運に乗れば位置の轉騰農相などの青筋立て、豫倒は四隣に其例多し「與ふ算分取など騒ぐよりは、道は即ち受けるなり」の古は手近にあり、で一族の結人の言吾人等に何を教ゆる合互援が總てを解決する鍵かましてや血縁同族に於てたる事を堅く信ずる。

十二月八日

小名濱急施町會

重大案件魚市場町會も附議

十二月八日急施町會を召集
正月と盆には日を期して二回堂に集る而してお互の經濟上の問題や事業上に付て腹藏なく意見の交換をなす其十軒の縁者の内には富者もあれば智者居やう不運なる敗者もあるであらう。

協力共榮の意味よりして其不運なる弱者に付ては十軒が親しく再興の議を練り富者が敗者の振興上に要する資本を提供する他の縁者が連帯の責任を負へ而して敗者を親しく指導し鞭撻するとなれば其一族には潑々たる和氣が漲るでないだらうか——

小名濱魚市場

經營改善根本案

一、小名濱鮮魚委託販賣所を町會とし管理者を小名三、町は規定上鮮魚買立濱町長となすこと
二、小名濱魚市場と名稱小名濱町魚市場と稱す
三、小名濱漁業組合は右に對する一切の權利を町に

したる者を以て小名濱町魚市場買受人とし別に定むる規定により其資格を取得するものとす。
五、廻船宿も組合制度とし相互の不經濟なる營費の節約を圖り共同廻船問屋組合を設くること
六、小名濱町は小名濱魚市場營造物の改築並に漁港區域内の改修等に對し責任を負ふこと
七、買受人にして支拂優良なるものに對しては代行者の手數料より獎勵金と中心をなすしつ、ある、會長の席上善方長作氏主唱の効投票事件等々紛糾せる諸名濱の入口に商店街も一段として買付高に對し歩戻金を交付すること
八、町漁業組合代行者廻船船隻の積極的推進は目録し常にバケツに一杯水は切りつ、あり、泉村信用組合は、小名濱中島がツチリ構へ金を賣込人より徴収すること
九、本市場を使用し漁獲物を販賣する者を賣込人と稱し左の歩金を徴収するものとす
十、町内は何時も明るく、中坪通り、鐵燈建設
十一、町内は何時も明るく、中坪通り、鐵燈建設
十二、町内は何時も明るく、中坪通り、鐵燈建設

町會魚市場經營に關する

一切の規約書を作成し關係組合若くは會社に於て必要あるときは各自細則を作り町の承認を得て實施することを得るものとす

石版専門店

ミドリ印刷所
美術的な石版印刷術!!!
文化の先驅として利用率の多い印刷文化の程度が低いと云はれてゐる嶄新な圖案美麗鮮明なる印刷を迅速にモットーに米野水産會社前街のミドリ印刷所は石版専門店として生れ特にハイカラな宣傳方法である
タオル、ハンカチの名入印刷をなす管である因に主

小名濱商店街の先驅

本町銀座商榮會

銀座街と冠せる理想を持つ中町表通り商榮會は小名濱商人の先驅として其努力と理想には敬服の至りである其の掲げる商榮會の精神を

植田警察署

新築落成祝賀
來る十七日に
工費一萬圓(町寄附六千圓)にて植田町成瀬組の手にて新築中の植田警察署は急々竣工町協議會では來る十七日を以て盛大なる落成祝賀會を催すべく當日は手踊神樂等の除典あり寄々準備中である

朗かな火防組合

小名濱竹町第四區

お互に氣を付けませう
火事の季節に入つてく全町にも普及宣傳する管

泉村信用組合

二千圓で産業倉庫新設

更生の途上
泉村信用組合は、小名濱中島がツチリ構へ金を賣込人より徴収すること

熱と努力の人

大屋店主渡邊啓氏
石上滿三週年春二月で

十一、本協約は拾ヶ年を壹期とし時代の推移變遷により其の内容細目につきは協議の上變更し得るものとす
以上

大屋店主渡邊啓氏
石上滿三週年春二月で

小名濱魚市場を町営とする

協議會(町會)を傍聴して

一 考察

小名濱魚市場町營の聲は久等に責任を負ふと云ふからしき以前より耳にして居た總ての設備が一新され然す即ち行く處に行つたとも云はば船の増加水揚金額は得る、小名濱は兎に角との激増となり町が割込み歩して小名濱の如き大漁港の金を得るとして在來の業形を有するものは對外的には増加こそすれ減額すに週船を集めしめなければならぬが如きはないであらうば漁港運用の意味がなきに

い、其れには一流漁港を視察することは一萬町民の察し遜色ない設備を施す事、寢食を忘れ精進された酬が第一必要事である。

町當局に於ては別に掲載せる譯で四方八方都合となる如き根本案なるものを作る魚市場が町營とした時製し各議員に配付し協議案の特點を二三擧げれば

一、責任の歸着が町當局なれば對外的に信用を増加す

二、町財源の一部を造り町政上に裨益す

三、町が立替資金の充實を圖る責任を有し自然的に立替資金の潤澤を期することを得

四、町が港灣及陸上の設備に對する責任を有する爲め積極的の施設を講じ得る

五、完全せる港灣には船船間増加する事不可能事ではない

本月十二日に町議中より委員を擧げ三浦三崎、銚子港の視察に出發した、三崎港の如きは一足先きに町營市場を開設して年幾萬圓の財源を造り近くは鹽釜港も町營市場を開設の爲め計割中と聞く、小名濱港たるもの前二者に劣らざる設備と便益に努力せざるべからず今日の水揚百萬圓は三百萬圓に増加する事不可能事ではない

町經營魚市場開設の曉は漁等々の利益あるとすれば現業組合、水産工業、週船間在漁業組合の經營に依るも屋に町の歩金が割込む事になれど、委員視察後協賛なり一面在來の關係者が不の上妥當なる成案を提げ漁利の如くに思はれるが小名業組合と接衝することなれば濱町は魚市場營造物の改築は圓滿なる會商が出来得るに漁港區域内の修繕改修事と思考する、

開店披露

銘茶、砂糖、乾物
和洋紙、化粧品
石鹼、陶器、足袋
其他、日用品各種

小名濱町中島八島屋向ひ
丸一屋商店

文助 丸一屋商店

石版印刷

嶄新ナル圖案 美術印刷
美麗鮮明ナル 美術印刷

株券、賞狀、証券類、ポスター
廣告チラシ、レツナル、包裝類
名刺葉書タラハンカチ名入印刷

小名濱町古港水産會社向
ドリ印刷所
安夫

和洋酒、罐詰、食料品
砂糖、小麥粉、油類、石鹼
乾物、日用品雜貨、雜穀
味噌、醬油、大炭、菓子類
銘酒、白萩、特約店

大一屋商店
小名濱町中島通

店の様皆

安心して買つる店
呉服太物類
糸類
樋口呉服店
小名濱町中島通

貸切の御用は
馬目タクシ
小名濱町
電話一三八番

磐城水産工業株式會社

社長 小野晋平
支配人 福尾伊太郎
小名濱町
電話六六番百十番

齒科開業

小名濱町中島橋本二三
門馬齒科醫院
日本齒科醫學士門馬忠男
電話一三七番

資生堂藥舖
振替口座仙台五四二〇
電話一四四番

寶屋商店
小名濱町電話九十三番

味自覺
和洋菓子
新製菓屋
小名濱町電話七五番

白石藥舖
小名濱町中島通り電話三三番

木田齒科醫院
小名濱町電話一〇五

池部齒科醫院
江名町

平川醫院
江名町 電話二六

宮津醫院
小名濱 電話一四二番

佐瀨醫院
小名濱町電話一三五

中村醫院
小名濱町電話一八番

上田外科醫院
平町南町 電話二九

りん病
開陽堂 藥劑師 松崎勳